

当機構の温室効果ガス排出量について

平成 25 年 10 月 8 日

独立行政法人情報処理推進機構

当機構は平成 21 年 8 月 5 日、「京都議定書目標達成計画」及び「政府がその事務及び事業に関し温室効果ガスの排出の抑制等のため実施すべき措置」に基づき、「独立行政法人情報処理推進機構がその事務及び事業に関し温室効果ガスの排出削減等のため実行すべき措置について定める実施計画」(以下「実施計画」という。)を策定し、平成 19 年度を基準として機構の事務及び事業に伴い直接的及び間接的に排出される温室効果ガスの総排出量を平成 24 年度までに平均 6%削減することを目標として、温室効果ガスの排出削減への一層の取り組みを図ることとしております。

今般、平成 19 年度から平成 24 年度までの各年度の温室効果ガス排出量を推計しましたので下記のとおりお知らせします。

記

1. 温室効果ガス排出量及び電気使用量

	温室効果ガス排出量 (単位：kg-CO ₂)	電気使用量 (単位：kwh)
平成 19 年度	465,199	1,005,358
平成 20 年度	546,563	1,035,325
平成 21 年度	395,675	927,373
平成 22 年度	394,219	898,059
平成 23 年度	352,533	701,997
平成 24 年度	450,148	739,451
平均	427,828 (削減率：8.03%)	860,441 (削減率：14.4%)

2. 今後の取り組み

当機構は、実施計画に掲げた温室効果ガスの総排出量を平成 19 年度を基準として、平成 24 年度までに平均 6%削減するという目標を達成しました。

新たな地球温暖化対策計画の策定に至るまでの間においても、現在の取組状況を踏まえ、「京都議定書目標達成計画」に掲げられたものと同様以上の取組の推進に努めます。

以上